

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	白馬山フェスタ「白馬山岳ガイド100年に息吹」～山案内・山小屋・民宿・スキーの原点はここに～ 事業
事業主体 (連絡先)	白馬山案内人組合創立100周年記念事業実行委員会 事務局長 白馬山案内人組合 副組合長 松澤 幸靖 電話：090-7909-6900
事業区分	主となる区分：6ア 特色ある観光地づくり 関連する区分：3 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	9,546,182 円 (うち支援金：5,000,000 円)

事業内容

- ①白馬山案内人の紹介する100周年特別ツアー事業
白馬連峰に置いてスキー・登山ツアーを実施する。
- ②白馬山フェスタ「白馬山岳ガイド100年の息吹」
氷河や文化、山の名前、伝統食や山岳救助等、白馬の100年の歴史に関するイベントを開催する。
- ③記念式典
関係者を一堂に会した式典を盛大に開催する。
白馬の歴史や映像資料等の発表や展示を行う。
- ④100周年記念誌
白馬の100年に関する山、伝統、文化等の歴史等を網羅した記念誌を製作する。

事業効果

- ①白馬山案内人の紹介する100周年特別ツアー事業
登山・トレッキングだけでなく、バックカントリーを含めた白馬連峰の魅力や白馬山案内人組合の活動をアピールすることにより、更なる観光誘客に繋がった。
- ②白馬山フェスタ「白馬山岳ガイド100年の息吹」
3,100人という、目標来場者数を上回る来場により、氷河や文化、山の名前、伝統食や山岳救助等、白馬の100年の歴史を山岳ファンだけでなく、国内外の来客者に幅広くPRすることにより、更なる観光誘客に繋がっただけでなく、白馬の100年の歴史・文化の継承をすることができた。
- ③記念式典
村内外の山岳関係者等を一堂に会し、盛大に記念式典を開催した。白馬の100年の歴史の報告と、今後100年について、村内外の山岳等関係者に広く知らしめることができ、更なるグリーンシーズンの観光誘客の促進に弾みをつけるものとなった。
- ④100周年記念誌
白馬の100年に関する山、伝統、文化等の歴史等を網羅した記念誌を制作することができた。これら記念誌は、100年の、歴史、文化等を継承することができ、これからの担う次世代の活動の礎となるものとなった。

今後の取り組み

- ・白馬や山を楽しむセミナーやツアー等を継続して開催し、更なる魅力向上に努めていく。
- ・制作した記念誌や、本事業実施関係者の経験は今後の活動の礎となるものとなった。これらを活かし、グリーンシーズン更なる誘客、インバウンドの更なる推進していく。



白馬山フェスタ開催状況



記念式典開催状況

【目標・ねらい】

- ①グリーンシーズンの更なる誘客
- ②インバウンドの更なる促進
- ③歴史、文化の継承・振興

※自己評価【A】

【理由】

・山フェスタにおいて、目標数の3,000人を上回る3,100人の来場があり、大きな盛り上がりを見た。
・式典では、多くの関係者を会し盛大に開催することができた。
・記念冊子は事細かに白馬100年を掲載した冊子となり、これからの事業推進における礎となる、非常に質の高いものに仕上がった。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある